

令和6年度 学校経営方針

本校教育目標及び教育構想

<p>本校教育目標</p> <p>ともに感じ(共感)ともに学び(共学)、ともに働き(共働)、ともに高めあう教育の実現</p> <p>～児童に寄り添い、徳(豊かな心)・知(確かな学力)・体(健やかな体)を育み、地域と共生する学校～</p>
--

<p>(校訓)「健康 自主 協力」</p> <p>(合言葉)「つよい心 きたえる体 でっかい希望」</p>

めざす学校像	めざす児童像	めざす教職員像
<ul style="list-style-type: none"> ○すべての児童が安心感・満足感を持って通える学校 ○明るく活気のある学校 ○美しく気品あふれる学校 ○よりよき伝統を創造する学校 ○地域に開かれ信頼される学校 	<ul style="list-style-type: none"> ○やさしく、素直で思いやりのある子ども ○最後まであきらめない子ども ○主体的・協働的に学ぶ子ども ○明るく元気な子ども ○何事にもひたむきに取り組む子ども ○命を大切に、自分の命は自分で守れる子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ○教育的愛情をもち、人権感覚にすぐれた教職員、 ○使命感と誇りをもち、学び続ける教職員 ○互いに高め合い、協働する教職員 ○子ども、保護者、地域に信頼される教職員 ○これからの教育を創造し、熊本市の教育をリードする教職員

- ◇一人一人の児童に寄り添い、温かい信頼関係を構築し、児童のよさや可能性を伸ばし、一人ひとりが生き生きと活動する学校づくりに努める。
- ◇主体的・協働的に活動できる児童の育成を目指し、常に自己研鑽に励み、指導方法や評価の工夫改善に努める。
- ◇今まで学校内で研究してきたことを土台とし、さらに研究の発展、推進に努める。
- ◇地域の教材や人材を積極的に開発・活用することにより、地域から信頼される開かれた学校づくりに努める。
- ◇教職員がチームとして協働し、効率的な学校運営を行い、教職員の働き方改革の推進に努める。

徳(豊かな心)・・・やさしく		知(確かな学力)・・・かしこく		体(健やかな体)・・・たくましく	
努力目標	具体的実践事項	努力目標	具体的実践事項	努力目標	具体的実践事項
基本的な生活習慣の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら進んで気持ちのよい挨拶と返事ができる子どもの育成 ・学校や社会のきまりやルールの必要性を自ら考え守る子どもの育成 ・規則正しい生活習慣を実践できる子どもの育成 	基礎基本の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的学習習慣の徹底 ・「月出の学びサイクル」による主体的・協働的な学習の推進 ・授業の「振り返り」による効果的指導 	体力づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・体育指導の充実 ・子どもが意欲的に取り組める運動遊びの効果的推進 ・運動施設・用具の整備と積極的な活用
きれいな進学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃美化活動、ボランティア活動の推進 ・教室内外の環境、掲示物を整え、整理整頓の徹底を図る ・循環型の環境緑化活動の推進 	個に応じた指導	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導・支援の工夫と実践 ・特別支援教育の充実 ・複数指導体制の推進と支援体制の充実 ・学力検査等の効果的活用 	健康教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・健康管理能力や自己肯定感の育成 ・心のケア、セルフケアの取組 ・保健教育の充実 ・命の教育の推進 ・関係諸機関との連携協力
道徳教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・新学習指導要領の趣旨を踏まえた道徳の時間の計画的実施と指導・評価の工夫 ・子どもたちの心に届き、道徳実践力が高まる指導の工夫 ・地域行事や地域活動への積極的な参加による道徳性の育成 	読書活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・読書に進んで親しむ子どもの育成 ・子どもや教科学習のニーズに応じた選書 ・調べ学習の充実 ・図書館利用のマナーの徹底 	食育指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭との連携による食育の充実 ・アレルギー対応の厳守と共通理解 ・正しいマナーと感謝の気持ちの育成 ・家庭との連携による食習慣の育成
人権教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめや不登校のない学校づくり ・相手の気持ちを思いやる言葉遣いの指導の徹底 ・自他ともに生命を尊重する態度の育成 ・情報モラル教育の強化・啓発の推進 	校内研修の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・校内研究体制の充実 ・学年の組織的取り組みによる授業力の向上 ・学力検査等の結果を踏まえた効果的な取り組み ・タブレット等ICTの効果的利用の推進 	安全指導の徹底	<ul style="list-style-type: none"> 自分の命は自分で守る・避難訓練の充実 ・遊びのルールや遊具の適切な使い方の徹底・安全点検の徹底 ・交通指導(登下校指導等)の徹底 ・地域との連携による安全対策